

## 「無線LANシステムの高度化利用に係る技術的条件」 に関する検討の進め方（案）

「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「無線LANシステムの高度化利用に係る技術的条件」に関し、以下のとおり検討を進めることとする。

### 1 検討対象無線システム及び検討事項

諸外国の利用動向や標準化動向を踏まえ、無線 LAN の 6GHz 帯周波数拡張等に必要な技術的条件を策定するため、次の事項を検討する。

- (1) 5925-6425MHz 帯における AFC (Automated Frequency Coordination) システムの導入を前提とした SP モード伝送システムの周波数共用検討
- (2) 5925-6425MHz 帯における占有周波数帯域幅の許容値が 20MHz 以下であって、周波数ホッピングを行うナローバンド (NB) 伝送システムと、無線 LAN や既存無線システムとの周波数共用検討
- (3) 6425-7125MHz 帯における既存の無線システムと無線 LAN との周波数共用検討

### 2 当面のスケジュール

別紙 1 のとおり。

### 3 検討体制

本件の検討体制については、委員会が検討のために必要とする情報を収集し、委員会の審議を促進させるため、「5.2GHz 帯及び 6GHz 帯無線 LAN 作業班」において調査検討を行うこととする。構成員（案）は別紙 2 のとおり。

なお、必要に応じて、関係者をオブザーバとして参加させることとする。

## 「無線 LAN システムの高度化利用に係る技術的条件」の検討スケジュール(案)

年月	分科会・委員会	作業班
令和 4 年 9 月	分科会 (9/16) ・ 検討開始報告	
10 月	委員会 (10/6~10/13、メール審議) ・ 検討開始報告	第 1 回 作業班 ・ 調査検討事項／進め方の確認等
11 月		
12 月		
令和 5 年 1 月		第 2 回 作業班 ・ 技術諸元、周波数共用条件の検討
2 月		
3 月		第 3 回 作業班 ・ 周波数共用条件の検討 ・ ナローバンドシステム伝送システム等に係る報告書(案)の取りまとめ
4 月	委員会 ・ 作業班報告 ・ 委員会報告案のパブコメ 下旬 パブコメ開始 (意見募集期間 5月下旬まで)	作業班(適宜開催) ・ 周波数共用条件の検討
5 月	↓	
6 月	委員会 ・ 委員会報告案とりまとめの検討等 分科会	
7~11 月		
12 月		作業班 ・ 6425-7125MHz帯無線LANに係る報告書(案)のとりまとめ

<p>令和6年 1月</p>	<p><b>委員会</b> ・作業班報告 ・委員会報告案のパブコメ 下旬 パブコメ開始 (意見募集期間 2月下旬まで)</p>	
<p>2月</p>	<p style="text-align: center;">↓</p>	
<p>3月</p>	<p><b>委員会</b> ・委員会報告案とりまとめの検討等 <b>分科会</b></p>	

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会  
5. 2GHz 帯及び 6GHz 帯無線 LAN 作業班 構成員 (案)

(敬称略：主任及び主任代理以外は五十音順)

	氏名	所属
主任	梅比良 正弘	南山大学 理工学部 電子情報工学科 教授
主任代理	村上 誉	(国研) 情報通信研究機構 ネットワーク研究所 ワイヤレスネットワーク研究センター ワイヤレスシステム研究室 主任研究員
	足立 朋子	(株) 東芝 研究開発センター ワイヤレスシステムラボラトリー 研究主幹
	石毛 隆志	東京都 総務局 総合防災部 防災通信課 課長代理
	石田 和人	フェイスブックジャパン (株) コンサルタント
	伊藤 泰成	KDDI (株) 電波部 管理グループ マネージャー
	井原 伸之	(株) フジテレビジョン 技術局計画部 部長職
	大石 雅寿	大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 国立天文台 天文情報センター 特任教授
	小橋 浩之	スカパーJSAT (株) 宇宙技術本部 通信システム技術部 第1 チーム アシスタントマネージャー
	小林 佳和	日本電気 (株) デジタルプラットフォーム事業部
	城田 雅一	クアルコムジャパン合同会社 標準化本部長
	高田 潤一	東京工業大学 副学長 (国際連携担当) 環境・社会理工学院 教授
	高田 仁	(一社) 日本民間放送連盟 企画部 専任部長
	鷹取 泰司	(一社) 電波産業会 無線 LAN システム開発部会 副委員長
	津村 仁	内閣府 政策統括官 (防災担当) 付 参事官 (災害緊急事態対処担当) 付 参事官補佐 (通信担当)
	中川 義克	インテル (株) 政策渉外部 日本担当ダイレクタ
	中牟田 敏史	海上保安庁 情報通信課システム整備室 課長補佐
	中村 淳一	国土交通省 大臣官房技術調査課 電気通信室 企画専門官
	成清 善一	日本放送協会 技術局 計画管理部 副部長
	成瀬 廣高	(株) バッファロー ネットワーク開発部 ODM 第一開発課 課長
	菱倉 仁	(株) IP モーション モバイルソリューション事業部 チーフエンジニア
	福家 裕	日本電信電話 (株) 技術企画部門 電波室 室長
	藤本 昌彦	シャープ (株) 研究開発事業本部 副本部長
	古川 英夫	(一社) JASPAR コネクティビティ WG 主査
	前田 規行	(株) NTT ドコモ 電波企画室 電波技術担当課長
	前原 朋実	(一社) 無線 LAN ビジネス推進連絡会 技術・調査委員会 副委員長
	三島 安博	Apple Japan, Inc. Wireless Design Regulatory Engineer
	柳下 勇一	東京電力パワーグリッド (株) 電子通信部 通信ネットワーク技術センター ネットワーク総括グループマネージャー
	安江 仁	電気事業連合会 情報通信部 副部長
	柳澤 尚紀	警察庁 長官官房 通信基盤課 課長補佐

## 5. 2GHz 帯及び 6GHz 帯無線 LAN 作業班の運営方針

### 1 作業班の構成

- (1) 作業班は、陸上無線通信委員会（以下「委員会」という。）主査から指名された者により構成される。
- (2) 作業班に主任を置き、委員会主査から指名された者がこれに当たる。
- (3) 作業班に主任代理を置くことができ、主任が指名する者がこれに当たる。

### 2 作業班の運営

- (1) 主任は、作業班の調査及び議事を掌握する。
- (2) 主任代理は、主任不在の時、その職務を代行する。
- (3) 作業班は、主任が招集する。主任は、作業班を招集する際は、構成員にあらかじめ日時、場所及び議題を通知する。
- (4) 主任は、構成員に調査の協力を求めることができる。
- (5) 主任は、必要があると認めるときは、作業班に、必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ又は説明させることができる。
- (6) その他、作業班の運営については、主任が定めるところによる。

### 3 会議及び資料の公開

会議及び資料は、次の場合を除いて原則公開する。

- (1) 会議及び資料を公開することにより、当事者又は第三者の権利、利益及び公共の利益を害するおそれがある場合
- (2) その他、主任が非公開とすることを必要と認めた場合

### 4 事務局

事務局は、総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課基幹通信室とする。